

令和6年12月26日

芦屋市自治会連合会
会長 天井 裕一

研修会報告書

芦屋市自治会連合会主催の研修会について、下記のとおり報告します。

1. 日時 令和6年12月11日（水）
2. 参加人数 30名（21自治会）
3. 研修先

<p>稲むらの火の館 住所：和歌山市有田郡 広川町広 671</p>		
<p>和歌山六三園（昼食）</p>		
<p>和歌山市消防局防災学習センター 住所：和歌山市八番丁 12 番地</p>		

集合写真



4. 振り返り

コロナ等で自治連の研修が中断されていましたが、今回ようやく開催の運びとなりました。

今回の研修は、来るべき東南海地震に対して、自己の知識を深めると同時に、参加者同士の顔の見える関係をより深く築くことを目的としています。

「稲むらの火の館」では先人の津波に対しての姿勢や、家族間の「信頼」と「約束」の重要性を強調していました。

「和歌山市消防局防災学習センター」は、消防局舎の中の1フロアを使って自然の力としての地震の脅威と対応について、映像と音量・振動で体験することができました。また、発災時の煙の中での移動体験は、建物の中なので、避難時のリアルさを体験できました。会場が局舎の中に設置されている為、消防署の仕組みや防災・救援用各種車両を間近に見学でき、センターの設置・開設に面白さを感じることができました。

本研修会により、各所で参加者同士のより深い交流が出来、今後の自治会同士の深い付き合いに発展していくことを期待しています。

以 上